

2020年4月～2020年9月の観光動向

- ・日本人宿泊客数は対前年比 36.6%と大幅な減少。6月からは徐々に回復傾向となるものの、山梨県や全国と比較しても減少割合が大きい。
- ・外国人宿泊客数は前年同時期と比べて 99.5%減と急減。
- ・町内の施設入込客数は対前年比 25.3%と大幅な減少。ただし、精進湖・本栖湖エリアの減少は対前年度比 71.6%にとどまり、エリアごとに差異がみられた。

●宿泊客数の動向

- ・2020年4月から2020年9月の日本人宿泊客数は対前年比で 36.6%と減少しました（表1）。月別にみると、4月の対前年比は 8.6%、5月は 5.5%と急減し、全国的な動向（4月：26.1%、5月：19.8%）と比べても顕著に宿泊者が減少したことが分かります。6月からは宿泊需要が徐々に回復し、9月は対前年比 83.9%でした。9月に関しては山梨県（66.7%）や全国（70.1%）を大きく上回る水準といえます。2020年4月から5月にかけて新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の影響で宿泊客数はわずかでしたが、6月の都道府県をまたぐ移動自粛要請の緩和や、7月から始まった Go To トラベルキャンペーンにより宿泊需要が回復したものと考えられます。この傾向は山梨県や全国でも同様にみられません。
- ・2020年4月から2020年9月の外国人宿泊者数は前年同時期と比べて 99.5%の減少となりました。これは新型コロナウイルスの流行による入国制限の影響によるものです。山梨県や全国的な動向と同様ですが、当町の外国人宿泊者数の減少幅はより深刻です。

表 1 日本人延べ宿泊客数の増減

	対前年比（2020年/2019年）		
	富士河口湖町	山梨県*	全国*
4月	8.6%	15.9%	26.1%
5月	5.5%	15.0%	19.8%
6月	20.5%	33.8%	42.1%
7月	35.5%	38.3%	56.6%
8月	53.5%	42.1%	51.9%
9月	83.9%	66.7%	70.1%
計	36.6%	36.3%	44.8%

*観光庁「宿泊旅行統計調査」

表 2 外国人延べ宿泊客数

単位：人

	2019年	2020年		対前年比（2020年/2019年）		
				富士河口湖町	山梨県*	全国*
4月	78,222	605	4月	0.8%	1.6%	2.0%
5月	59,338	211	5月	0.4%	1.6%	1.5%
6月	54,139	138	6月	0.3%	0.3%	2.1%
7月	60,450	213	7月	0.4%	0.4%	2.4%
8月	51,215	248	8月	0.5%	0.2%	2.6%
9月	46,569	191	9月	0.4%	0.2%	2.7%
計	349,933	1,606	計	0.5%	0.8%	2.2%

*観光庁「宿泊旅行統計調査」

●施設入込客の動向

- ・2020年4月から2020年9月の施設入込調査データを集計すると、延べ61.7万人の旅行者が富士河口湖町の観光施設を訪れていることがわかります(表3)。エリア別にみると、河口湖南エリアが19.8万人と最も多く、次いで西湖エリアが14.9万人と続きます。また、富士山エリア(12.3万人)と河口湖北エリア(11.3万人)は同規模で、精進湖・本栖湖エリアへの入込客数は3万4千人でした。なお、この集計にはイベントの入込客数は含まれていませんのでご注意ください。
- ・エリア別の施設入込客数を対前年比で見ると、すべてのエリアで大幅な減少となりました。これは新型コロナウイルス流行にともなう緊急事態宣言や旅行自粛による影響と考えられます。ただし、エリアによってその傾向が異なり、河口湖エリアは南北ともに80%程度減少したのに対し、精進湖・本栖湖エリアは30%程度の減少にとどまっています。精進湖・本栖湖エリアにはキャンプ場をはじめとする自然型の観光資源を多く有しており、「三密」を避けるという新しい観光スタイルに合致していることがその要因と考えられます。
- ・エリア別のシェアに着目すると、河口湖エリアの南北合わせて50%程度を占め、西湖エリアが25%程度、富士山エリアが20%程度、精進湖・本栖湖エリアは5%程度となっています(図1)。

表3 エリア別施設入込客数(延べ人数)

単位：千人

	河口湖北	河口湖南	富士山	西湖	精進湖・ 本栖湖	エリア計
4月	3.0	7.3	4.0	4.0	2.5	20.7
5月	0.8	3.1	6.6	3.5	3.6	17.6
6月	13.3	17.4	15.1	11.9	4.2	61.8
7月	24.3	30.7	21.1	19.6	4.8	100.4
8月	37.6	81.1	42.6	67.0	11.6	239.9
9月	34.0	58.5	33.7	43.5	7.3	177.0
2020年計	113.0	198.0	123.0	149.5	34.0	617.5
2019年計	643.3	819.8	431.3	500.5	47.5	2,442.3
対前年比	17.6%	24.2%	28.5%	29.9%	71.6%	25.3%

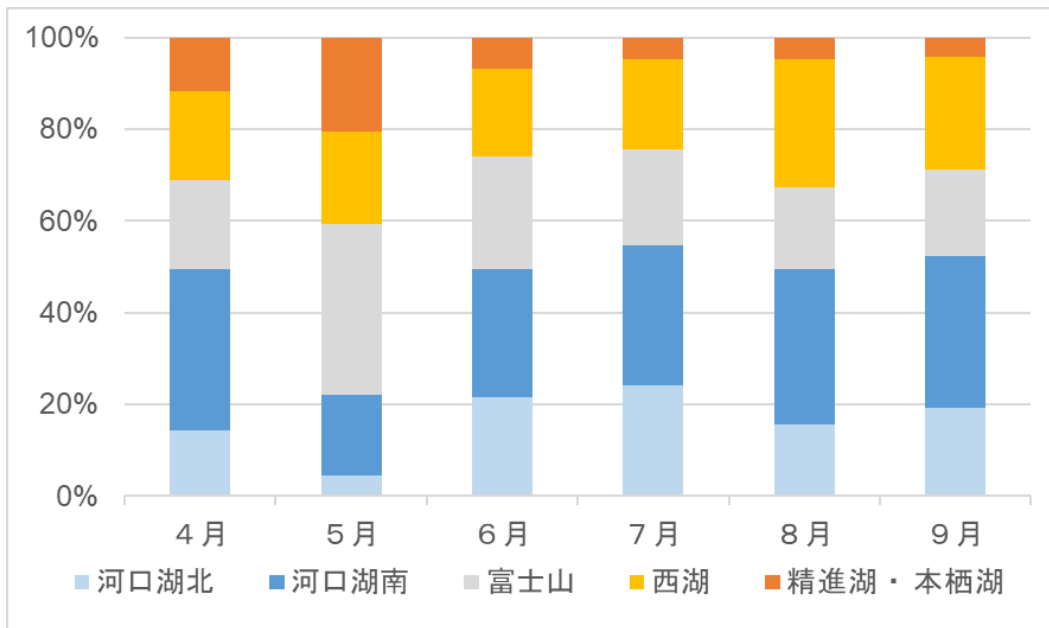


図1 エリア別施設入込客数（エリア別シェア）

各種統計の調査方法

○宿泊者数

- ・富士河口湖町観光連盟に加盟する 266 の宿泊施設を対象に実施された宿泊者統計調査の回答をもとに作成しています。対前年比が比較できる約 70 軒の施設を集計して数値を公表しております。

○施設入込客

- ・町内の主な観光施設の来客数を図 3 に示すエリアごとに集計したものです。エリア別の施設数は、河口湖北エリアが 10、河口湖南エリア 8、富士山エリア 6、西湖エリア 7、精進湖・本栖湖エリア 5 となっています。
- ・入込客数の計上方法は施設ごとに異なりますが、有料の施設であれば入場チケットの枚数、無料の施設であれば売店の売り上げから推計する等で集計しています。
- ・イベントの入込客数は別途集計していますが、エリア別の集計にはイベント来場者数は反映されていません。

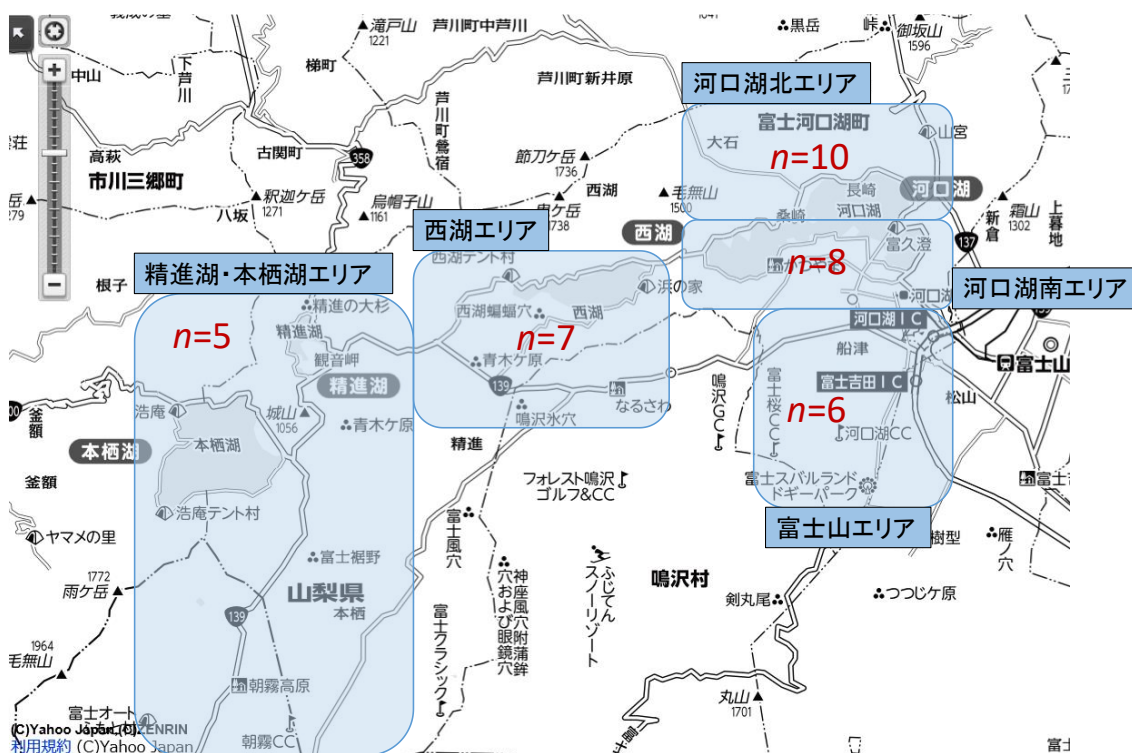


図3 施設入込調査のエリア（各エリア内のnは調査対象施設数を表す）

○観光案内所統計調査

- ・河口湖駅に隣接する富士河口湖観光総合案内所において、来所者への案内中に国籍を直接尋ねることで、国籍別の来所者数を計上しています。新型コロナウイルスの影響により外国人来訪者が急減しており、今号のトピックスでは案内所のデータ掲載を見送ります。